

けんみん1,000円コンサート in 岩沼

Hiroko Kokubu



けんみん1,000円コンサート in 岩沼

# 国府弘子

「あ、うん」の呼吸で自由自在の演奏を放つ国府弘子スペシャルトリオ

## スペシャルトリオ

今回は今注目のジャズシンガー・ウィリアムス浩子をゲストに迎えます。

### with

珠玉のジャズナンバーを春の訪れとともに楽しみください。

## ウィリアムス浩子

出演 国府弘子 Hiroko Kokubu (ピアノ)、八尋 洋一 Yoichi Yahiro (ベース)

## ジャズライブ

岩瀬 立飛 Tappy Iwase (ドラムス) / ウィリアムス 浩子 Hiroko Williams (ヴォーカル)

# 2018.3.4日

open 14:30 start 15:00

プログラム  
 マジユ・ケ・ナダ  
 ベサメ・ムーチョ  
 キラキラ星でジャズ入門講座  
 私のお気に入り  
 タイム・アフター・タイム  
 ほか

※曲目は都合により  
 変更する場合がございます



Hiroko Williams



Hiroko Kokubu Special Trio

### 岩沼市民会館 大ホール

宮城県岩沼市  
里の杜1-2-45

全席指定 ¥1,000 (当日¥1,200) ※未就学児の同伴入場はご遠慮ください。

前売り開始 2017年12月7日(木) **プレイガイド** 【岩沼市】岩沼市民会館 ☎0223-23-3450・岡文 ☎0223-22-2021

【仙台市】藤崎 ☎022-261-5111・東京エレクトロンホール宮城 ☎022-225-8641

【その他】ローソンチケット (Lコード: 22082) ☎0570-084-002・チケットぴあ (Pコード: 348-683) ☎0570-02-9999・イープラス <http://eplus.jp>

主催 岩沼市、岩沼市民会館文化事業協会、宮城県、宮城県文化振興財団 お問い合わせ 岩沼市民会館 ☎0223-23-3450/FAX0223-23-3451

## 国府 弘子 (ピアニスト/作・編曲家) Hiroko Kokubu

2017年デビュー30周年を迎えた国府弘子は、数々の演奏経験を経てその音色にますます深い情感をたたえ、ジャンルを超越した共演者から熱いラブコールの絶えない、オンリーワンのピアニスト国府弘子。国立音楽大学ピアノ科在学中にジャズに目覚め卒業後単身渡米、ジャズ界の重鎮バリー・ハリスに師事。帰国後1987年デビュー、現在まで23枚のアルバムを国内外で発表。ソロピアノでのコンサートから‘あうん’の呼吸を誇る「国府弘子スペシャルトリオ」は2018年に20周年を迎える。またオーケストラとの競演など幅広い活動を展開、全国的な人気を集めるピアノ界のスーパーレディ。幅広い表現力を持ったインプロヴァイザーとして、音楽シーンをリードしてきたジャズ・ピアニストであり、また温かく心に響くメロディーを創造する作曲家としても評価が高い。現在、川崎市文化大使、埼玉入間市文化創造施設のアドバイザー、平成音楽大学、尚美音楽学園客員教授。音色の贅を極めたソロアルバム「ピアノー丁!」に続き、岩崎宏美×国府弘子のデュオ作品「ピアノ・ソングス」が好評。

## 八尋 洋一 (ベース) Yoichi Yahiro

国府の朋友で日本人離れしたグルーブを聞かせるベーシスト八尋洋一は、10代をスペイン・カナリア諸島で過ごし、ラテン音楽に精通する。帰国後様々なバンドに加わってライブ活動を展開。国府弘子バンドには1991年参加、いまや国府サウンドの要ともなっている。「スピック・アンド・スパン」「日野皓正エレクトリック・バンド」「大貫妙子」「中本マリ」「遠藤律子」他多数のバンドにも参加している。ブラジリアン、ラテン、ロック、ジャズ、フュージョンと幅広い分野でクリエイティブな演奏で人気を博している。身体ごとグルーブするプレイは聴衆を魅了する。

## 岩瀬 立飛 (ドラム、パーカッション、作曲家) Tappy Iwase

4歳よりピアノをはじめ、14歳でドラムスに転向。1988年渡米しピーター・アースキンに師事。GROOVE SCHOOL OF MUSICの作編曲科、ドラム&パーカッション科を修了。帰国後、コナミの専属アーティストとして数多くの楽曲の提供、CM等の制作に携わる。その後、数多くのミュージシャンのステージ、レコーディングに参加。ジャズ界でもめきめき噂が拡がり、佐藤允彦、松岡直也、前田憲男などを始めベテラン勢のレギュラーバンドを多く持つ。現在は、エリックミヤシロEMビッグバンド、ネルピオ、雪村いづみ、深井克則バンドガリエンテ、前田憲男ビッグバンド、柏木広樹CASA FELIZ、MJR、他。国府弘子とは1999年以降、国内外のほとんどのステージを共にしており、真摯な人柄と抜群の理解力でその信頼は無二のものである。最近の活動としては、彼自身の活動するバンド「宴」でのCDリリース、教則DVD「フィル・インの常套句」等、ジャズからオーケストラまで扱える作編曲家としても活動中。洗足音楽大学講師。

## ウィリアムス浩子 (ヴォーカル) Hiroko Williams

2012年よりリリースしたアルバムが7作連続ジャズチャート1位を記録中。(amazonベストセラーランキング)  
作編曲家・服部克久氏に「最高のエンジンを積んだロールスロイスが時速100kmで優雅に走るよう」と称されたその歌声は世界にも広がり始め、ドイツ、イタリアなどのヨーロッパ各国やアジアのオーディオショップでもアルバムが人気を呼んでいる。

全国でのコンサートツアー活動のほか、ラジオ番組「MY ROOM JAZZ」のパーソナリティーも務める。2017年春からのTokyoFMコミュニケーションズ MUSIC BIRD新番組「ジャズジャパン・レコメンド・ニューディスク」ではナレーターを担当。2017年、My Roomシリーズ全5作の音作りがオーディオ業界への貢献と認められ、ジャズ批評「ジャズオーディオ・ディスク大賞2016」特別賞を受賞。2017年4月19日にスタートしたハイレゾ配信ではeonkyo TOP100アルバムにおいて、My Room side1が1位を記録。2017年5月、配信サイト6社による2017年4月のハイレゾ音源大賞をMy Room side1が受賞。



## 国府弘子 スペシャルトリオ

Hiroko Kokubu Special Trio

2018年に20周年を迎える「国府弘子スペシャルトリオ」は、「あ、うん」の呼吸で自由自在の演奏を放つピアニトリオ。国府の朋友で日本人離れしたグルーブを聞かせるベーシスト八尋洋一。数々のセッションを重ね、かつ独自のバンドでも活躍中の名実共に実力派ドラマー岩瀬立飛。

ポップス、ブラジル音楽、ロック、ジャズと豊富な音楽下地をもつメンバーに支えられ、展開する国府弘子のピアノミュージック。国府弘子20枚目のアルバム『オラ!』は、このスペシャルトリオで制作。

国府弘子  
スペシャルトリオ  
with  
ウィリアムス浩子

JAZZ LIVE  
2018.3.4日  
open 14:30 start 15:00